

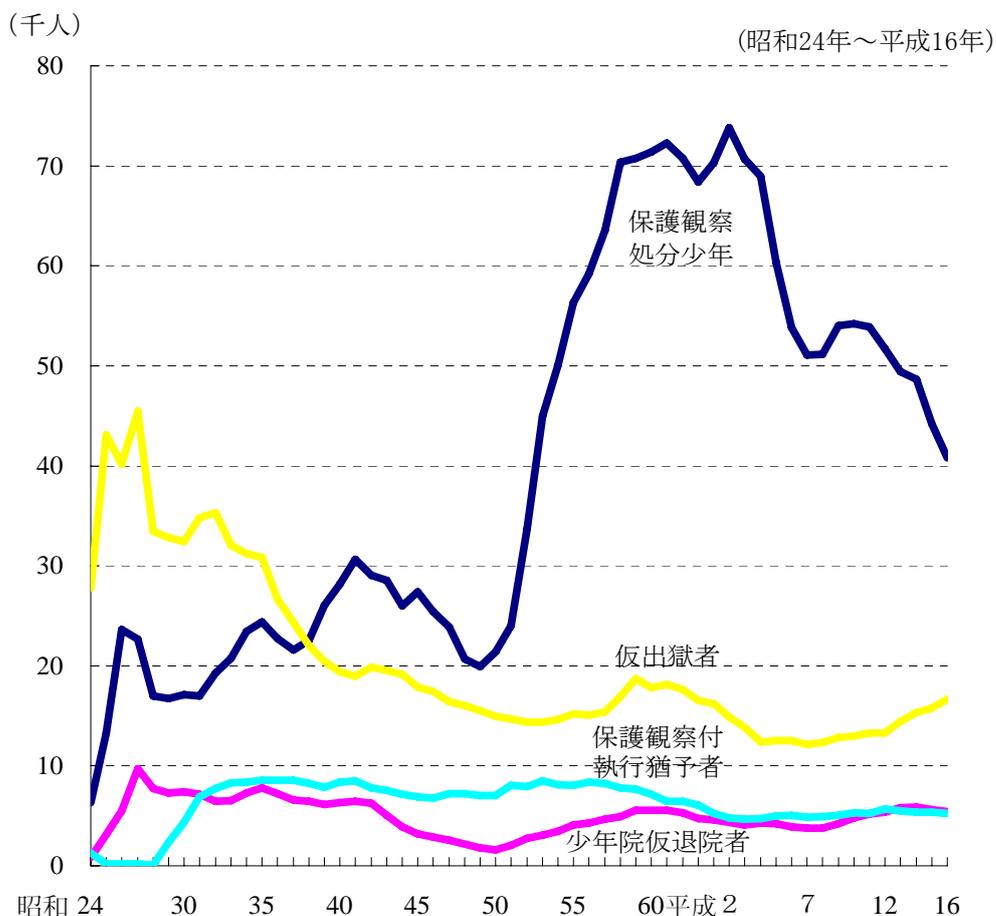
更生保護のあり方を考える有識者会議（第6回）
平成17年11月22日（金） 説明資料（1）

保護観察関係統計等

目 次

資料 1	保護観察新規受理人員の推移	1
資料 2	保護観察終了人員の推移	2
資料 3	保護観察新規受理事件の主要罪名・非行名別構成比	3
資料 4	保護観察新規受理人員の保護観察期間	7
資料 5	A分類率の推移	8
資料 6	保護観察所における係属事件の類型認定状況（総数）の推移	9
資料 7	保護観察種類別 引致・留置件数の推移	10
資料 8	仮出獄及び刑執行猶予の取消し件数の推移	11
資料 9	通告・戻し収容申請件数の推移	12
資料 10	各種集団処遇実施状況の推移	13
資料 11	簡易尿検査実施状況	14
資料 12	仮出獄者（覚せい剤事犯）の事由別終了者数	15
資料 13	重大再犯者の属性	16
資料 14	保護観察の主要な処遇施策の変遷	18

資料1 保護観察新規受理人員の推移

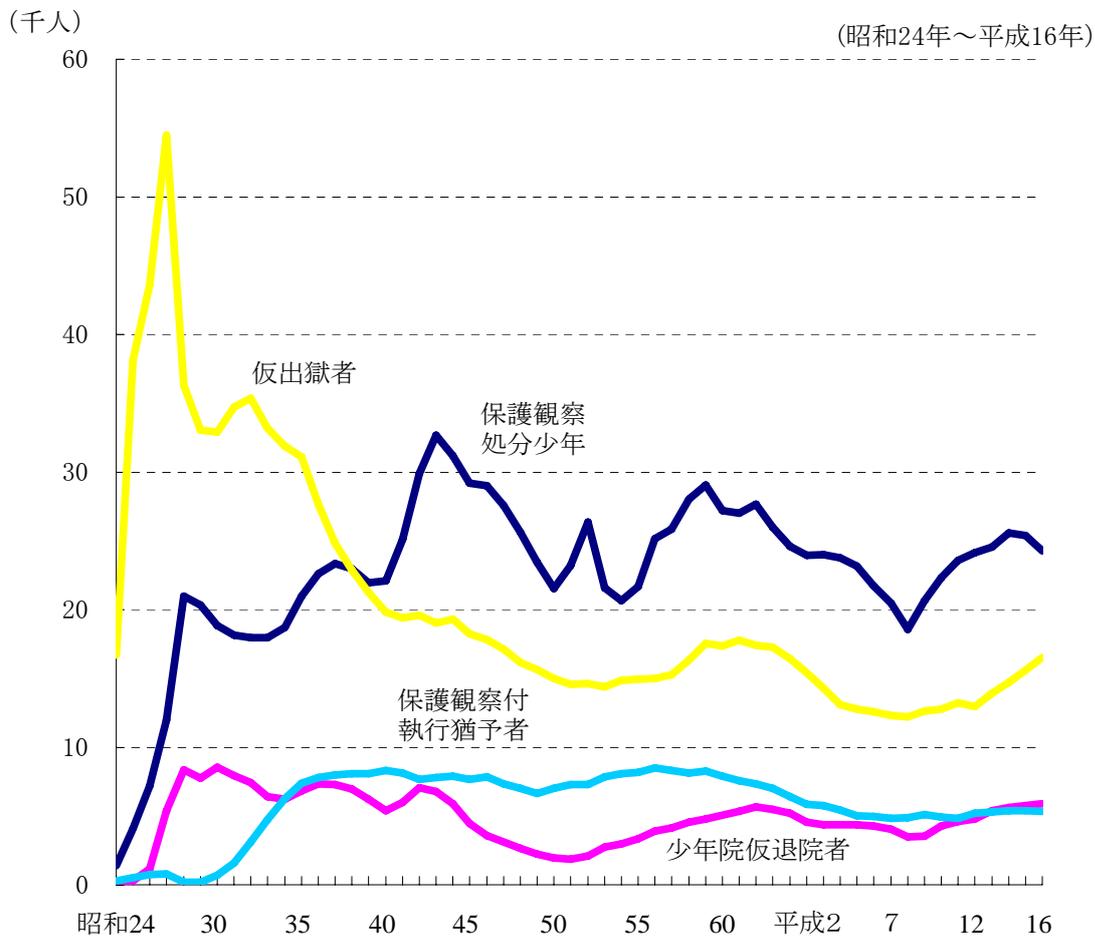


(昭和24年～平成16年)

年次	総数	仮出獄者	保護観察付執行猶予者	少年院仮退院者	保護観察処分少年	うち		婦人補導院仮退院者
						交通短期処分少年	短期保護観察処分少年	
24年	36,221	27,799	1,257	848	6,317
25	59,739	43,106	221	3,121	13,291
30	61,265	32,435	4,361	7,375	17,094
35	71,720	30,824	8,525	7,797	24,408	166
40	62,258	19,430	8,350	6,301	28,173	4
45	55,320	17,861	6,908	3,167	27,383	1
50	44,958	14,933	7,048	1,593	21,384	-
55	83,652	15,206	8,058	4,063	56,322	30,638	...	3
60	101,971	17,795	7,180	5,585	71,411	44,361	...	-
2	97,801	14,896	4,793	4,333	73,779	50,298	...	-
7	71,851	12,138	4,856	3,782	51,075	31,717	2,708	-
12	75,995	13,254	5,683	5,357	51,701	26,447	4,630	-
16	68,194	16,690	5,251	5,436	40,817	18,560	4,575	-

注 法務統計年報及び保護統計年報による。

資料2 保護観察終了人員の推移



(昭和24年～平成16年)

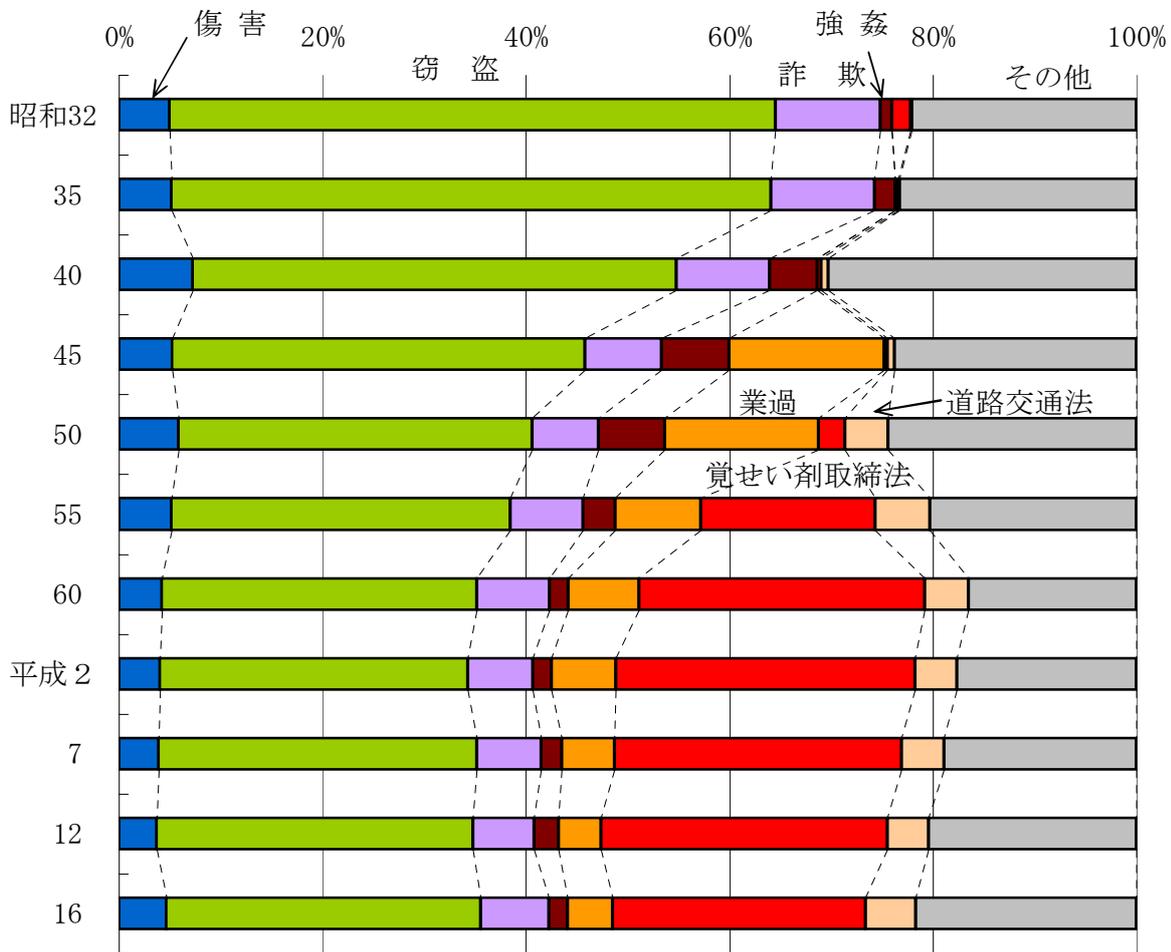
年次	総数	仮出獄者	保護観察付	少年院仮退院者	保護観察処分少年	婦人補導院
24年	18,414	16,697	282	45	1,390	...
30	60,997	32,921	675	8,553	18,848	...
35	66,443	31,081	7,392	6,826	20,971	173
40	55,587	19,811	8,307	5,378	22,086	5
45	59,553	18,257	7,650	4,453	29,191	2
50	45,463	14,971	7,006	1,968	21,518	-
55	48,102	14,932	8,146	3,361	21,659	4
60	57,477	17,357	7,904	5,035	27,181	-
2	49,759	15,393	5,869	4,534	23,963	-
7	41,622	12,312	4,842	4,027	20,441	-
12	47,058	12,958	5,188	4,799	24,113	-
16	51,990	16,539	5,324	5,876	24,251	-

注1 法務統計年報及び保護統計年報による。

2 「保護観察処分少年」は交通短期保護観察少年を含まない。

資料3 保護観察新規受理事件の主要罪名・非行名別構成比

(1) 仮出獄者



(昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	窃盗	詐欺	強姦	業過	覚せい剤取締法	道路交通法	その他
32年	35,290	1,732	21,030	3,646	402	-	648	39	7,793
35	30,824	1,583	18,160	3,155	622	-	87	40	7,177
40	19,430	1,404	9,236	1,786	910	-	68	135	5,891
45	17,861	929	7,259	1,338	1,187	2,726	47	129	4,246
50	14,933	873	5,189	975	970	2,261	387	631	3,647
55	15,206	780	5,072	1,081	485	1,279	2,602	822	3,085
60	17,795	739	5,520	1,272	322	1,239	5,002	765	2,936
2	14,896	594	4,514	947	276	942	4,380	613	2,630
7	12,138	470	3,801	765	246	632	3,424	503	2,297
12	13,254	490	4,121	793	318	555	3,735	536	2,706
16	16,690	774	5,155	1,123	301	744	4,144	833	3,616

注1 保護統計年報による。

2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。

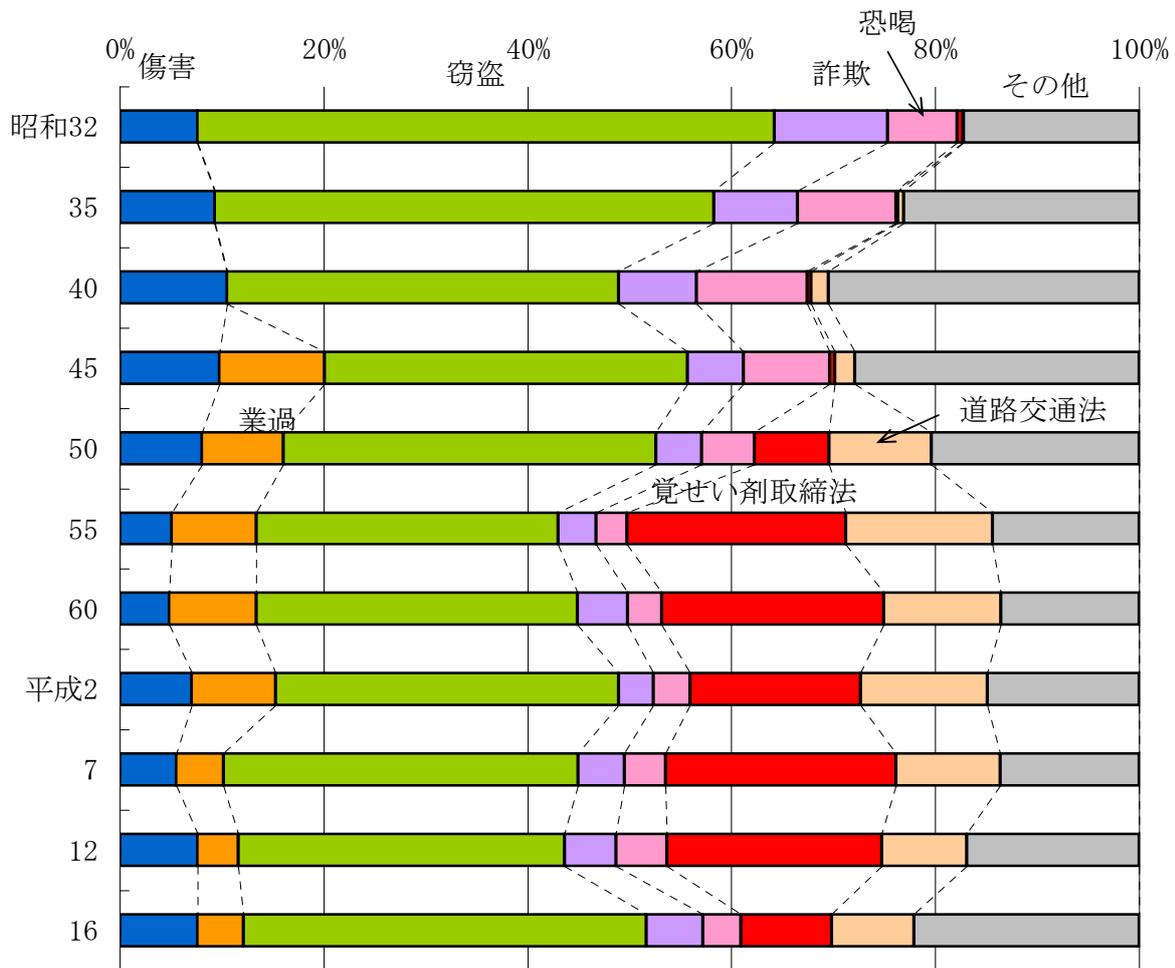
3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。

4 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。

5 罪名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。

6 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

(2) 保護観察付執行猶予者



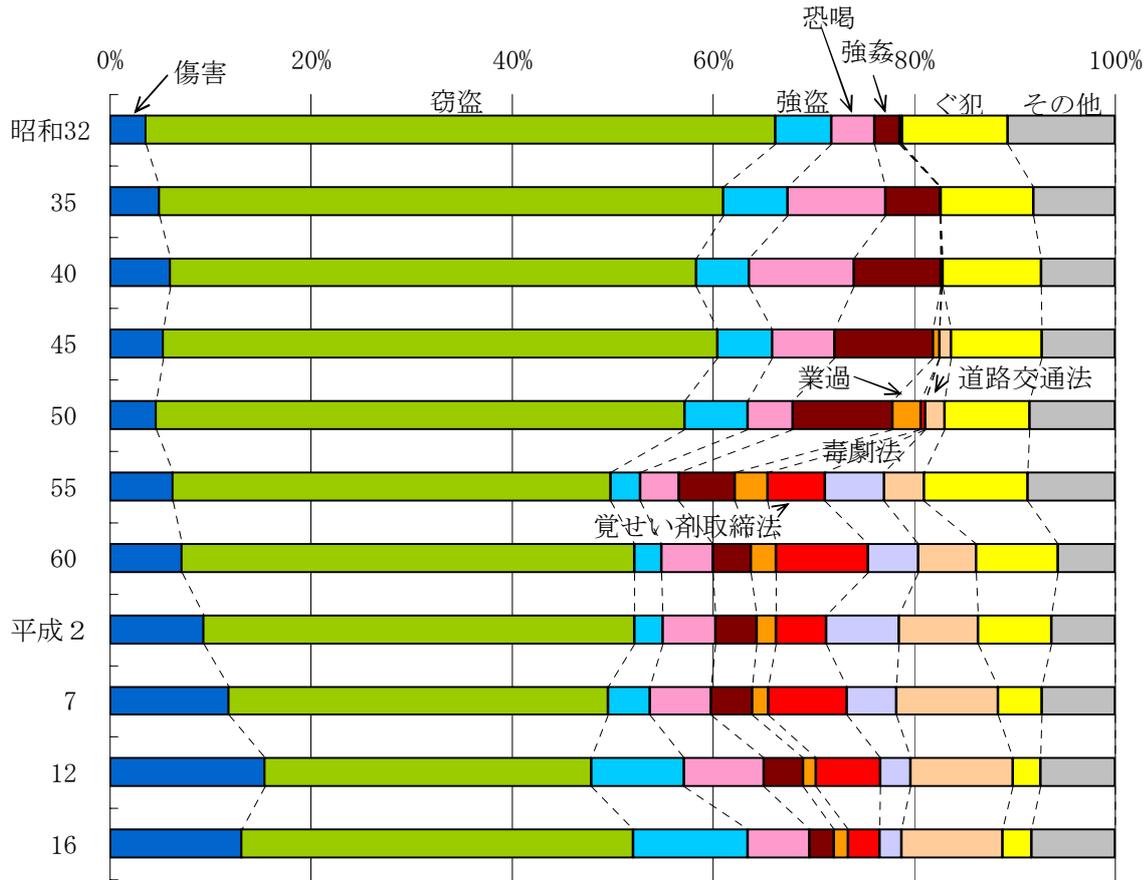
保護観察付執行猶予者 (昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	業過	窃盗	詐欺	恐喝	覚せい剤取締法	道路交通法	その他
32年	7,729	584	-	4,377	861	528	43	6	1,330
35	8,525	791	-	4,177	698	827	12	52	1,968
40	8,350	874	-	3,214	637	903	36	138	2,548
45	6,908	674	711	2,463	379	584	37	135	1,925
50	7,048	564	564	2,578	316	364	516	711	1,435
55	8,058	405	674	2,386	298	245	1,732	1,157	1,161
60	7,180	344	617	2,264	353	239	1,563	825	975
2	4,793	335	398	1,612	163	173	801	596	715
7	4,856	266	227	1,689	223	195	1,097	497	662
12	5,683	429	228	1,819	287	285	1,199	473	963
16	5,251	399	237	2,077	289	197	467	424	1,161

注1 保護統計年報による。

- 2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。
- 3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。
- 4 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。
- 5 罪名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。
- 6 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

(3) 少年院仮退院者



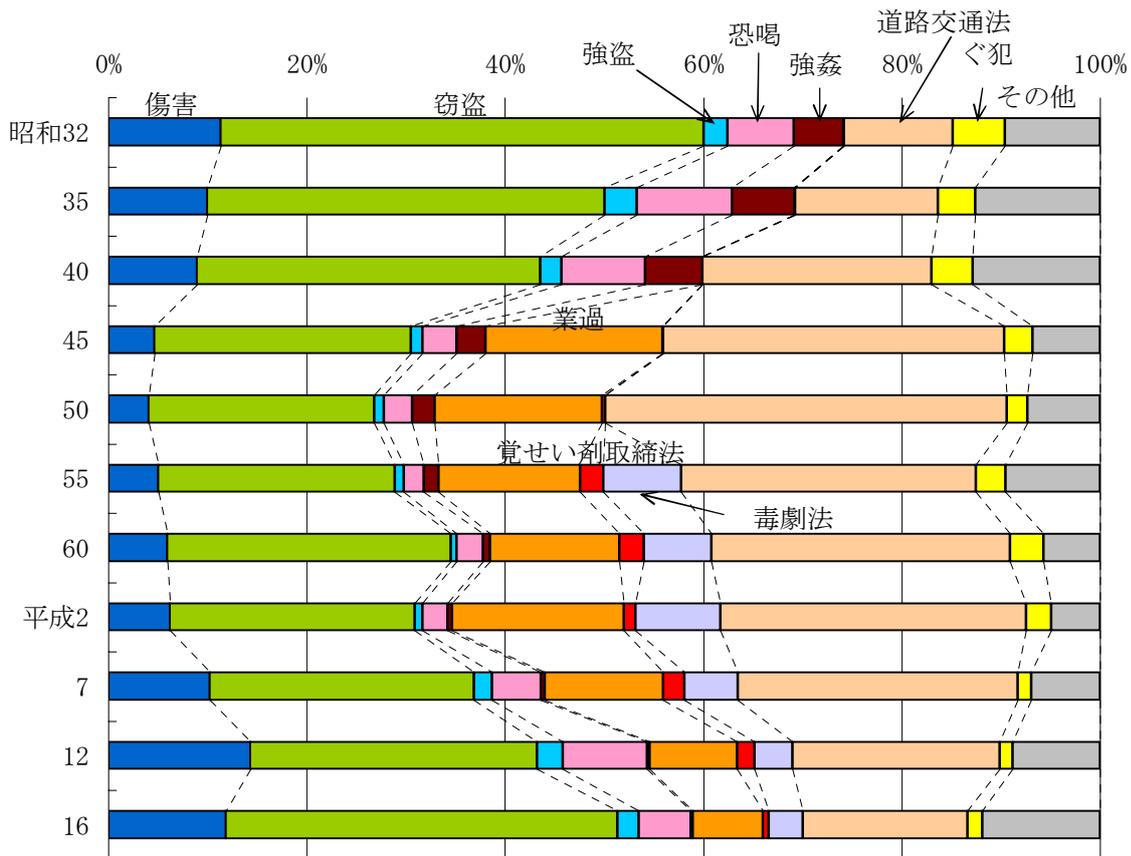
(昭和32年～平成16年)

年次	総計	傷害	窃盗	強盗	恐喝	強姦	業過	覚せい剤取締法	毒劇法	道路交通法	ぐ犯	その他
32年	6,427	227	4,027	357	277	162	-	13	-	2	673	689
35	7,797	379	4,376	503	759	420	-	1	-	4	723	632
40	6,301	377	3,296	333	659	544	-	7	-	4	617	464
45	3,167	166	1,748	173	196	311	20	-	-	36	286	231
50	1,593	72	839	100	71	158	45	7	-	31	134	136
55	4,063	253	1,770	121	156	225	134	231	239	162	419	353
60	5,585	398	2,516	151	286	211	139	510	280	323	452	319
2	4,333	402	1,859	121	227	180	81	217	313	341	316	276
7	3,782	445	1,428	158	231	155	60	295	186	384	165	275
12	5,357	822	1,744	494	425	209	67	345	162	544	148	397
16	5,436	711	2,120	618	335	130	77	173	116	548	154	454

注1 保護統計年報による。

- 2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。
- 3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。
- 4 「強盗」には「強盗致死傷」及び「強盗強姦・同致死傷」を含む。
- 5 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。
- 6 罪名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。
- 7 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

(4) 保護観察処分少年



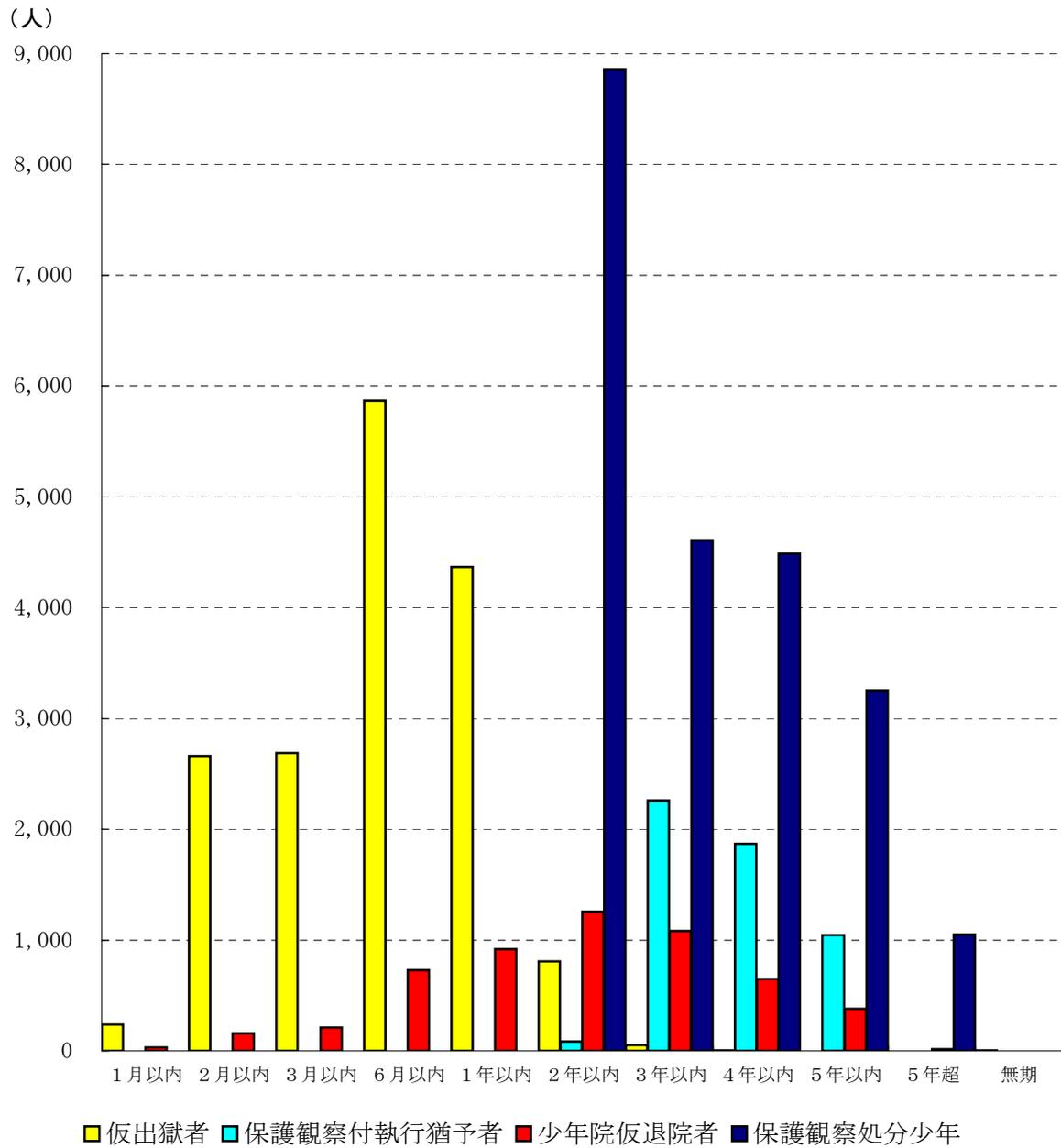
(昭和32年～平成16年)

年次	総数	傷害	窃盗	強盗	恐喝	強姦	業過	覚せい剤取締法	毒劇法	道路交通法	ぐ犯	その他
32年	19,253	2,173	9,378	467	1,289	961	-	14	-	2,111	1,010	1,850
35	24,408	2,426	9,778	796	2,351	1,540	-	6	-	3,515	929	3,067
40	28,173	2,501	9,773	594	2,379	1,619	-	3	-	6,521	1,163	3,620
45	27,383	1,262	7,093	343	937	799	4,896	6	-	9,430	773	1,844
50	21,384	856	4,876	206	609	495	3,604	62	-	8,663	447	1,566
55	25,684	1,276	6,138	237	510	393	3,660	607	2,021	7,626	769	2,447
60	27,050	1,589	7,749	151	724	196	3,534	661	1,842	8,148	912	1,544
2	23,481	1,444	5,814	179	589	113	4,062	281	2,003	7,247	588	1,161
7	19,358	1,969	5,172	342	959	72	2,319	413	1,041	5,467	264	1,340
12	25,254	3,610	7,306	651	2,151	72	2,218	438	974	5,276	336	2,222
16	22,257	2,634	8,797	475	1,172	30	1,577	139	762	3,691	336	2,644

注1 保護統計年報による。

- 2 昭和32年の「傷害」は、「暴行」を含む。
- 3 昭和35年以降の「傷害」は、「傷害・傷害致死」を含む。
- 4 「強盗」には「強盗致死傷」及び「強盗強姦・同致死傷」を含む。
- 5 「業過」は、「業務上過失致死傷」、「重過失致死傷」及び「危険運転致死傷」を含む。
- 6 罪名には、未遂、教唆及び幫助の各処罰規定を含む。
- 7 本統計を取り始めたのは、昭和32年からである。

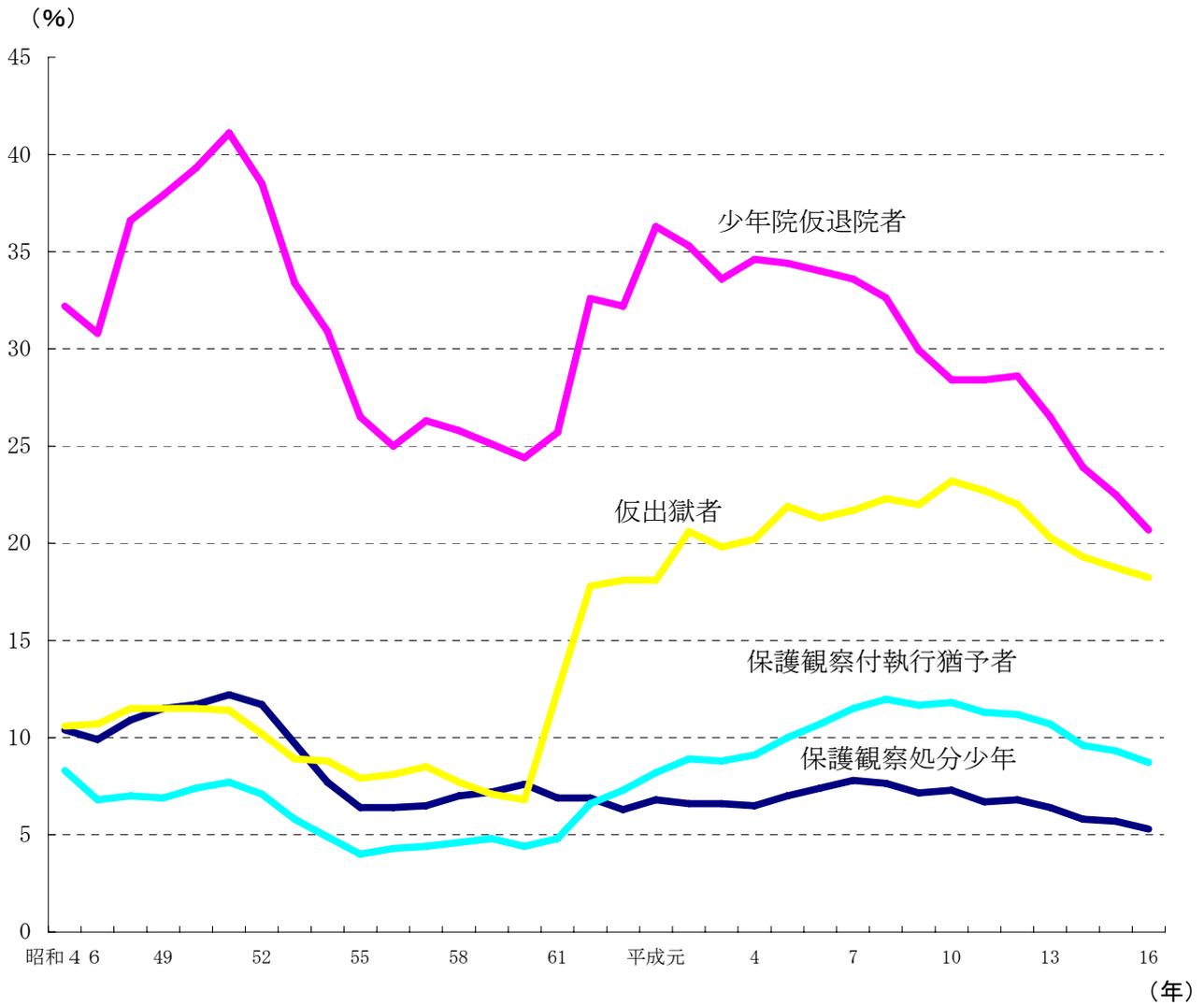
資料4 保護観察新規受理人員の保護観察期間（平成16年）



	1月以内	2月以内	3月以内	6月以内	1年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以内	5年超	無期
仮出獄者	239	2,658	2,687	5,864	4,367	809	53	7	2	-	4
保護観察付執行猶予者	-	-	-	-	-	83	2,258	1,866	1,044	-	-
少年院仮退院者	32	156	213	728	919	1,256	1,084	651	380	17	-
保護観察処分少年	-	-	-	-	-	8,857	4,609	4,488	3,254	1,049	-

注 保護統計年報による。

資料5 A分類率の推移（昭和46年～平成16年）

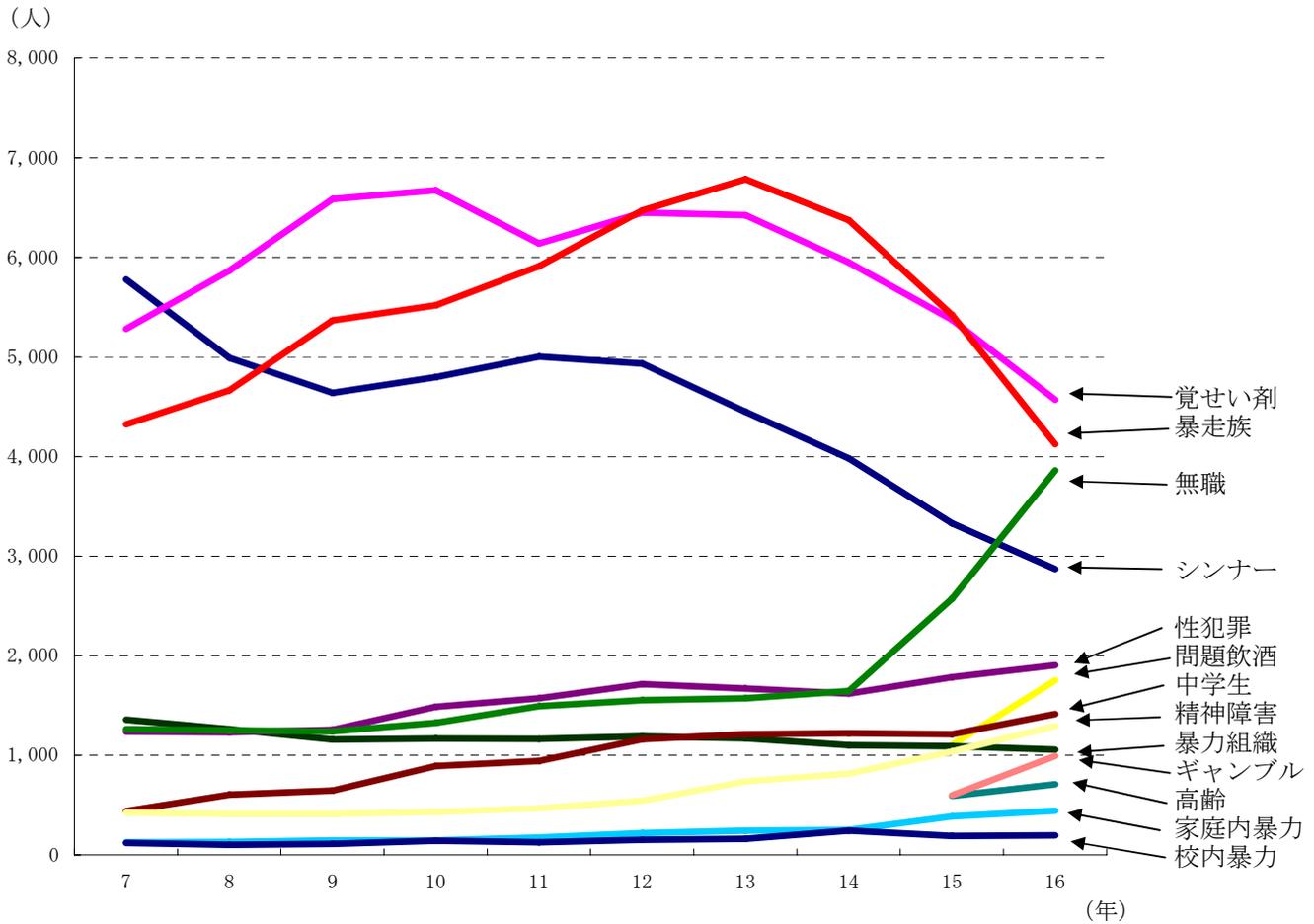


（昭和46年～平成16年）

年次	仮出獄者 (%)	保護観察付 執行猶予者 (%)	少年院 仮退院者 (%)	保護観察 処分少年 (%)
昭和46年	10.6	8.3	32.2	10.4
49	11.5	6.9	37.9	11.5
52	10.2	7.1	38.5	11.7
55	7.9	4.0	26.5	6.4
58	7.7	4.6	25.8	7.0
61	12.4	4.8	25.7	6.9
平成元	18.1	8.2	36.3	6.8
4	20.2	9.1	34.6	6.5
7	21.7	11.5	33.6	7.8
10	23.2	11.8	28.4	7.3
13	20.3	10.7	26.5	6.4
16	18.2	8.7	20.7	5.3

（注）保護局資料及び保護統計年報による。

資料6 保護観察所における係属事件の類型認定状況(総数)の推移(平成7年～平成16年)



類型 年	シンナー	覚せい剤	問題飲酒	暴力組織	性犯罪	中学生	高齢	無職	家庭内暴力	校内暴力	暴走族	精神障害	ギャンブル
平成7	5,779	5,283		1,357	1,237	439		1,263	126	119	4,323	424	
8	4,989	5,866		1,263	1,232	606		1,251	129	102	4,664	412	
9	4,639	6,587		1,157	1,256	644		1,242	146	112	5,368	411	
10	4,796	6,675		1,169	1,487	892		1,327	144	141	5,520	431	
11	5,002	6,139		1,164	1,573	943		1,495	174	127	5,911	467	
12	4,933	6,450		1,189	1,714	1,160		1,554	219	153	6,470	544	
13	4,450	6,424		1,170	1,671	1,212		1,572	245	161	6,786	736	
14	3,980	5,948		1,100	1,620	1,220		1,647	251	243	6,373	815	
15	3,328	5,372	1,103	1,092	1,786	1,213	591	2,572	387	189	5,421	1,038	599
16	2,871	4,570	1,753	1,057	1,904	1,416	708	3,861	444	197	4,125	1,295	993

(注)1 保護局資料及び保護統計年報による。

2 ()欄は、各年12月末現在の係属件数(交通短期保護観察事件及び10月以内の短期保護観察事件を除く。)に占める各類型の比率(%)である。

3 平成15年に名称及び認定項目が変更された類型があるが、平成14年以前から継続した形式で記載した。

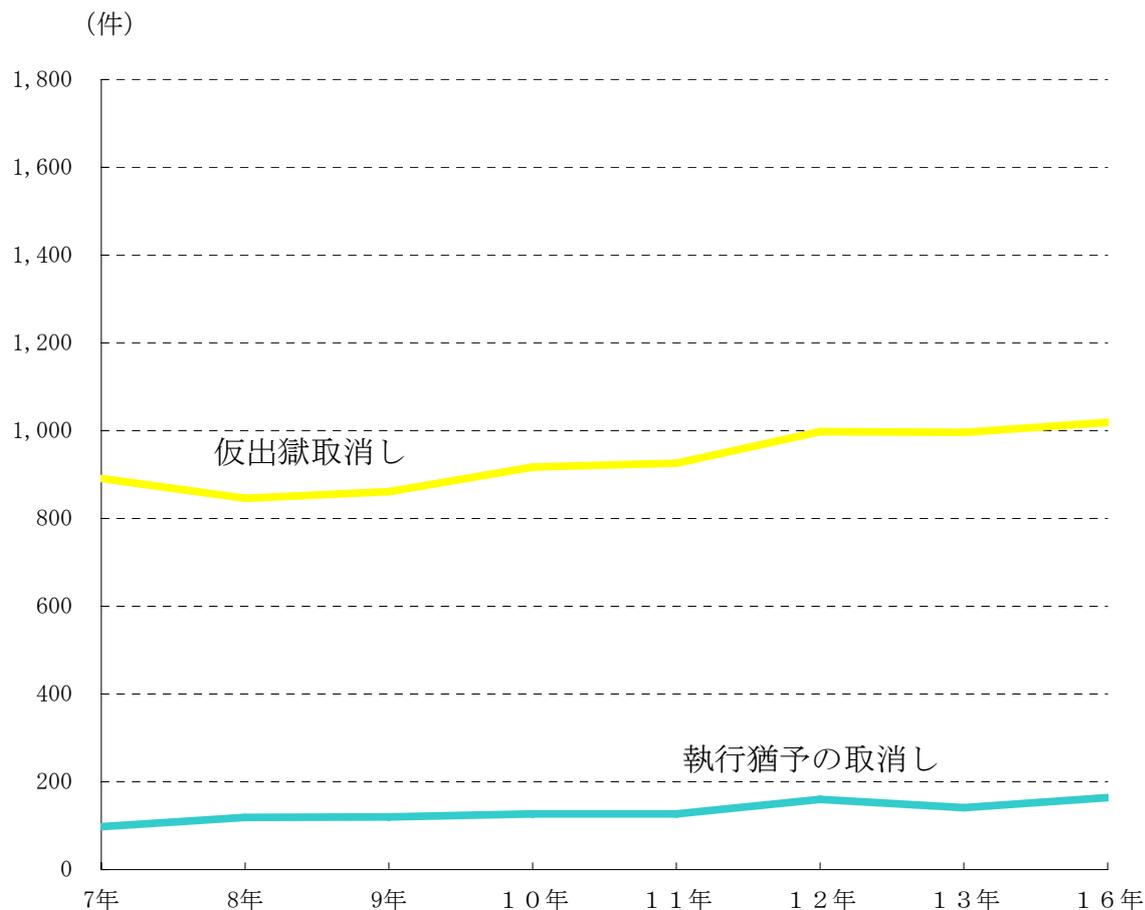
4 児童虐待及びD. V. は家庭内暴力の内数である。

資料7 保護観察種類別 引致・留置件数の推移(平成7年～平成16年)

	仮出獄者			保護観察付執行猶予者			少年院仮退院者			保護観察処分少年		合 計		
	引 致			引 致			引 致			引 致		引 致		
	引致状 執行	引致状 発付	留置	引致状 執行	引致状 発付	留置	引致状 執行	引致状 発付	留置	引致状 執行	引致状 発付	引致状 執行	引致状 発付	留置
平成 7年	135	223	109	10	19	7	19	34	16	22	36	188	312	132
8年	135	216	107	16	28	5	14	24	9	15	19	180	287	121
9年	118	195	103	13	17	9	11	11	8	12	15	154	238	120
10年	144	217	116	14	17	11	14	20	7	9	14	181	268	134
11年	128	231	107	14	23	11	21	28	15	18	23	181	305	133
12年	144	222	132	19	22	10	20	41	17	12	25	195	310	159
13年	166	233	143	16	25	10	14	23	11	19	29	215	310	164
14年	158	226	134	19	24	17	14	18	12	8	14	199	282	163
15年	154	239	140	19	26	12	14	22	13	5	6	192	293	165
16年	158	236	138	14	18	10	12	14	12	7	9	191	277	160

(注) 保護局資料による。

資料8 仮出獄及び刑執行猶予の取消し件数の推移(平成7年～平成16年)



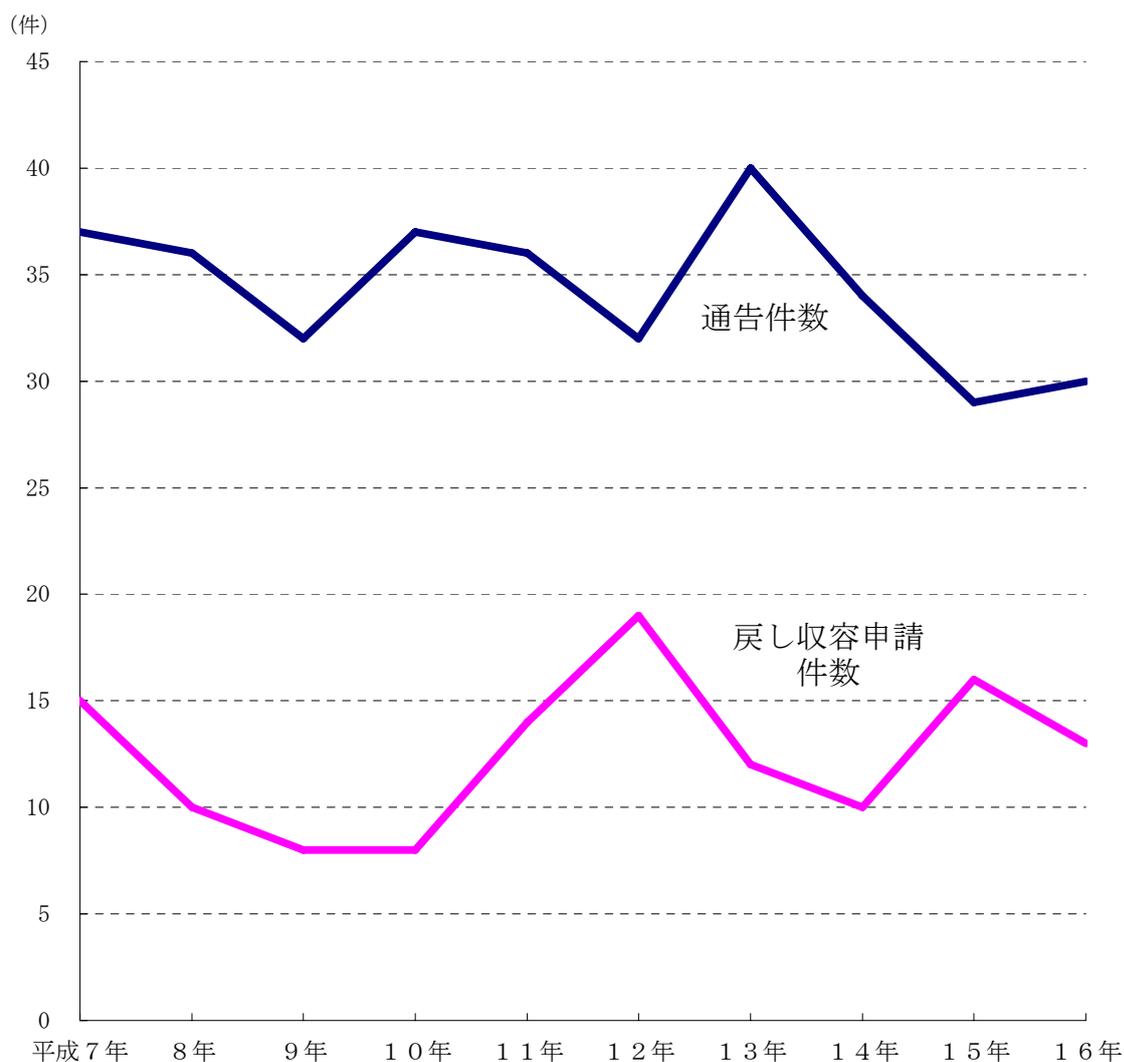
	仮出獄者			保護観察付執行猶予者		
	仮出獄の取消件数	比率	終了件数	執行猶予の取消件数	比率	終了件数
平成7年	893	7.3	12,312	98	2.0	4,842
8年	857	7.0	12,202	119	2.4	4,879
9年	853	6.8	12,626	120	2.4	5,093
10年	921	7.2	12,755	127	2.6	4,930
11年	923	7.0	13,234	127	2.6	4,845
12年	1,008	7.8	12,958	160	3.1	5,188
13年	991	7.1	13,906	148	2.8	5,286
14年	1,045	7.1	14,697	135	2.5	5,377
15年	1,036	6.7	15,576	184	3.4	5,391
16年	1,019	6.2	16,539	164	3.1	5,324

(注) 1 保護統計年報及び保護局資料による。

2 執行猶予の取消し件数は、保護観察所長からの申出によるものである。

3 「比率」は、保護観察の終了件数に占める仮出獄取消し件数及び執行猶予の取消し件数の割合(%)である。

資料9 通告・戻し収容申請件数の推移(平成7年～平成16年)



	少年院仮退院者				保護観察処分少年	
	戻し収容申請件数	認容件数	認容率(%)	終了件数	通告件数	終了件数
平成7年	15	12	80.0	4,027	37	52,482
8年	10	8	80.0	3,484	36	48,833
9年	8	7	87.5	3,540	32	52,461
10年	8	7	87.5	4,272	37	53,518
11年	14	12	85.7	4,571	36	53,484
12年	19	16	84.2	4,799	32	52,280
13年	12	8	66.7	5,397	40	48,971
14年	10	8	80.0	5,619	34	49,418
15年	16	11	68.8	5,731	29	46,969
16年	13	11	84.6	5,876	30	43,692

(注) 1 保護統計年報及び保護局資料による。

2 認容率とは申請件数に対する認容件数(翌年に戻し収容決定されたものも含む。)の割合である。

資料10 各種集団処遇実施状況の推移（平成7年～平成16年）

	処遇類型												引受人会												1回 当たりの 実施 人員								
	交通一般				暴走族				シンナー				無職少年				その他				計					実施 回数	合計						
	回数		対象者		回数		対象者		回数		対象者		回数		対象者		回数		対象者		回数		対象者				回数		対象者		計		
	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者			回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	
回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者	回数	対象者				
平成7年	126	1,367	303	9	90	32	44	316	269	6	22	14	5	17	17	190	1,812	635	2	24	2	24	1	34	36	384	39	442	229	1,812	1,077	2,889	13
8年	123	1,346	260	9	96	8	38	300	229	10	37	16	3	11	3	183	1,790	516	-	-	2	44	34	335	36	379	219	1,790	895	2,685	12		
9年	127	1,247	264	4	31	21	27	211	161	7	47	34	24	336	31	189	1,872	511	1	26	1	18	18	43	432	45	476	234	1,872	987	2,859	12	
10年	111	987	292	5	30	19	24	190	137	10	63	43	2	20	3	152	1,290	494	2	7	1	20	20	44	498	47	525	199	1,290	1,019	2,309	12	
11年	103	933	353	7	43	33	25	176	150	9	39	24	3	19	18	147	1,210	578	3	26	1	8	8	52	452	56	486	203	1,210	1,064	2,274	11	
12年	46	388	2	5	39	34	24	163	137	8	35	25	2	5	2	85	630	200	-	-	1	11	11	63	532	64	543	149	630	743	1,373	9	
13年	86	617	241	4	25	24	21	151	131	11	45	21	1	8	-	123	846	417	3	11	3	43	43	68	684	74	738	197	846	1,155	2,001	10	
14年	77	525	190	2	13	10	15	136	101	3	5	3	-	-	-	97	679	304	-	-	2	28	28	49	538	58	601	155	679	905	1,584	10	
15年	69	349	132	1	5	-	9	66	55	4	21	12	2	1	22	85	442	221	-	-	2	27	27	48	544	54	606	139	442	827	1,269	9	
16年	27	154	-	-	-	-	5	47	35	2	7	4	-	-	-	34	208	39	-	-	2	14	14	46	733	55	829	89	208	868	1,076	12	

(注) 1 保護局資料による。

2 交通短期保護観察事件に係る集団処遇、更生保護施設における集団処遇及び社会参加活動を除く。

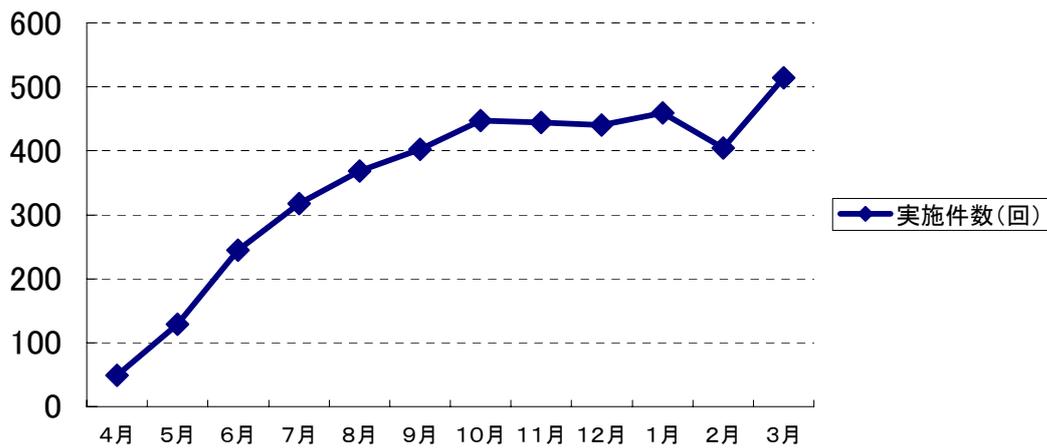
資料11 簡易尿検査実施状況(平成16年度)

1 実施件数及び実施実人員

		種類別			性別	
		仮出獄者	執行猶予付保護観察対象者	更生緊急保護対象者	男	女
検査実人員	1,852	1,796	39	17	1,485	367
検査実施件数	4,220	4,098	93	29	3,335	885
平均実施回数	2.3	2.3	2.4	1.7	2.2	2.4

2 実施件数の推移

実施件数(回)



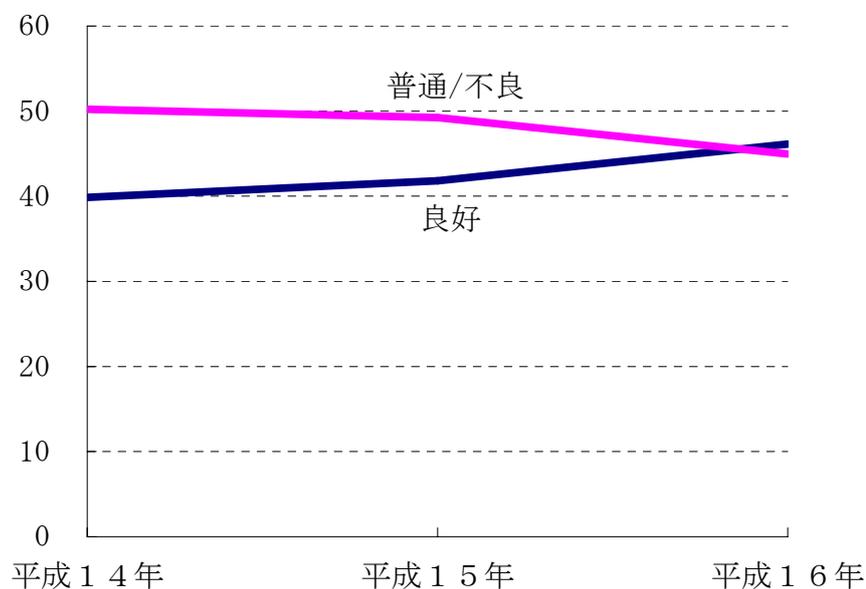
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施件数(回)	49	129	245	317	368	402	447	444	440	459	404	514

資料12 仮出獄者(覚せい剤事犯)の事由別終了者数(平成14年～平成16年)

		平成14年		平成15年		平成16年		
総数	%	4,099	100.0	4,053	100.0	4,265	100.0	
期間満了	%	3,787	92.4	3,766	92.9	3,984	93.4	
	良好	%	1,634	39.9	1,694	41.8	1,967	46.1
	普通	%	2,018	49.2	1,961	48.4	1,877	44.0
	不良	%	40	1.0	34	0.8	40	0.9
その他	%	95	2.3	77	1.9	100	2.3	
仮出獄取消	%	295	7.2	265	6.5	262	6.1	
その他	%	17	0.4	22	0.5	19	0.4	

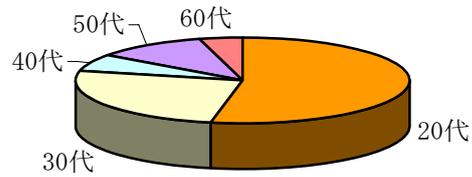
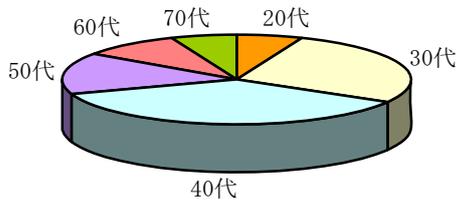
(注1) 保護観察統計年報による。

期間満了者の成績の推移



資料13 重大再犯事件について(平成7年～平成16年)

(1) 再犯時年齢



仮出獄者

20代	2 (6.1%)
30代	9 (27.3%)
40代	12 (36.4%)
50代	5 (15.2%)
60代	3 (9.1%)
70代	2 (6.1%)

保護観察付執行猶予者

20代	25 (53.2%)
30代	12 (25.5%)
40代	3 (6.4%)
50代	5 (10.6%)
60代	2 (4.3%)
70代	0 (0.0%)

(注) 保護局調査による。

(参考) 新受人員の年齢(平成16年)

仮出獄者全体

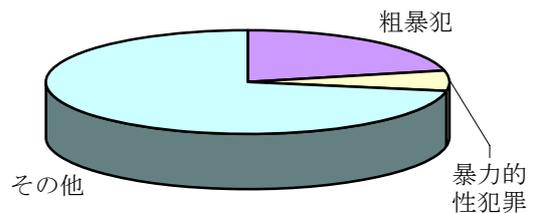
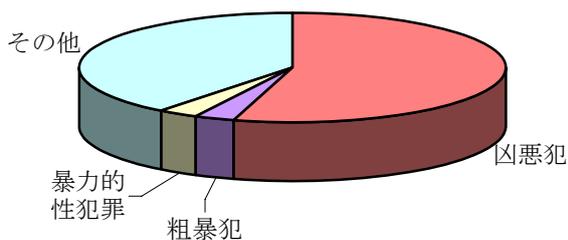
20代	3351 (20.1%)
30代	5553 (33.3%)
40代	3665 (22.0%)
50代	2839 (17.0%)
60代	1105 (6.6%)
70代	176 (1.1%)

保護観察付執行猶予者全体

20代	2128 (40.8%)
30代	1201 (23.0%)
40代	778 (14.9%)
50代	686 (13.1%)
60代	347 (6.6%)
70代	82 (1.6%)

(注) 保護統計年報による。

(2) 本件罪名



仮出獄者

凶悪犯	18 (54.5%)
粗暴犯	1 (3.0%)
暴力的性犯	1 (3.0%)
その他	13 (39.4%)
うち窃盗	4 (12.1%)
うち覚せい剤	7 (21.2%)

保護観察付執行猶予者

凶悪犯	0 (0.0%)
粗暴犯	10 (21.3%)
暴力的性犯	3 (6.4%)
その他	34 (72.3%)
うち窃盗	18 (38.3%)
うち覚せい剤	7 (14.9%)

(注) 1 保護局調査による。

(注) 2 「凶悪犯」とは「殺人」「強盗」(強盗致死傷, 強盗強姦を含む)を, 「粗暴犯」とは「傷害」(傷害致死を含む)「暴行」「脅迫」「恐喝」「暴力行為等処罰に関する法律違反」を, 「暴力的性犯」とは「強姦」「強制わいせつ」「わいせつ目的略取・誘拐」を指す(未遂を含む)。

(参考) 新受人員の本件罪名 (平成16年)

仮出獄者全体

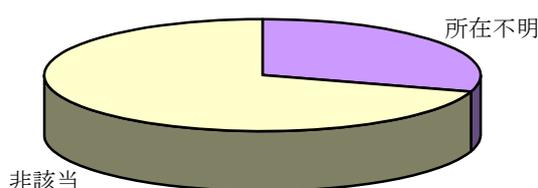
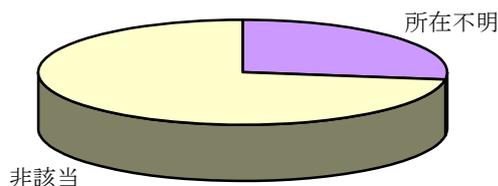
凶悪犯	1000 (6.0%)
粗暴犯	1245 (7.5%)
暴力的性犯	490 (2.9%)
その他	13955 (83.6%)
うち窃盗	5155 (30.9%)
うち覚せい剤	4144 (24.8%)

(注) 保護統計年報による。

保護観察付執行猶予者全体

凶悪犯	114 (2.2%)
粗暴犯	717 (13.7%)
暴力的性犯	490 (9.3%)
その他	3930 (74.8%)
うち窃盗	2077 (39.6%)
うち覚せい剤	467 (8.9%)

(3) 再犯時所在不明



仮出獄者

所在不明	9 (27.3%)
非該当	24 (72.7%)

(注) 保護局調査による。

保護観察付執行猶予者

所在不明	14 (29.8%)
非該当	33 (70.2%)

(参考) 年末係属人員のうち所在不明の人員数 (平成16年)

仮出獄者全体

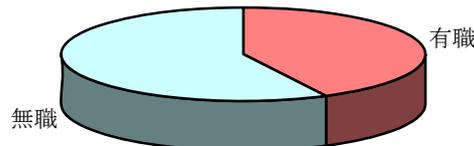
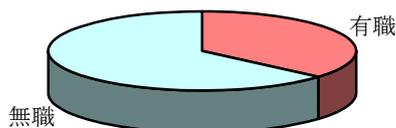
所在不明	647 (8.0%)
非該当	7449 (92.0%)

(注) 保護統計年報による。

保護観察付執行猶予者全体

所在不明	860 (5.5%)
非該当	14827 (94.5%)

(4) 再犯時職業



仮出獄者

有職	12 (36.4%)
無職	21 (63.6%)

(注) 保護局調査による

保護観察付執行猶予者

有職	20 (42.6%)
無職	27 (57.4%)

(参考) 保護観察終了者の就労状況 (平成16年)

仮出獄者全体

有職	10365 (62.7%)
無職	5173 (31.3%)
不詳	1001 (6.1%)

(注) 保護統計年報による。

保護観察付執行猶予者全体

有職	2754 (51.7%)
無職	2075 (39.0%)
不詳	495 (9.3%)

資料14 保護観察の主要な処遇施策の変遷

